

広報 | ビクトリア警察

日本初、オーストラリア人現職警察官による1日警察署長就任

オコーナーダニエル正太 - ビクトリア警察鉄道警察隊



OVERVIEW:

- 国際貢献により感謝状を授与
- 鉄道警察官とは？
- VIC初の日本人鉄道警察官

東京五輪を視野に入れ、国際交流

群馬県高崎市の高崎警察署で8月13日、東京オリンピックを目前に控え、国際理解と国際化推進を図るために鉄道警察隊で勤務するオコーナーダニエル正太(24)が1日警察署長に就任をしました。市内の交番の視察を通し、日本とオーストラリアの警察制度の違いなどを勉強しました。ビクトリア警察と鉄道警察隊に関する講演を行い、また座談会を通じて国際交流をしました。その後、豪現職警官としては日本初となる感謝状を高崎警察署長により授与されました。

ビクトリア警察では、日本人コミュニティの各種イベントなどに積極的に参加をして警察と日本人コミュニティの交流活動に取り組んでいます。現在、ビクトリア警察には2名の日本語を話す職員が在職しています。日本語でのサポートが必要な場合は、警察官もまたは警察署でその旨をお申し付けください。



鉄道警察官とは？

「鉄道警察官」と聞くと、多くの人は普通の警察官と何が違うの？と思うかもしれません。

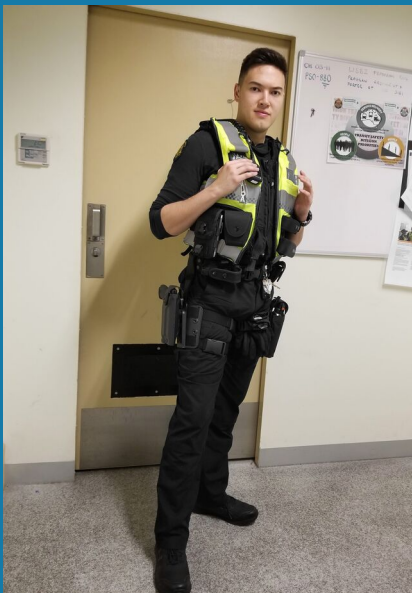
鉄道警察官という役職は、ビクトリア州独自の取り組みで、2012年に設置されました。地域での犯罪防止活動や犯罪の取り締まりを行う一般の警察官とは違い、鉄道警察官は公共交通機関とその周辺地域での犯罪の取り締まりやパトロールを行い、州民の方々が安心してそれらを利用できるようにしています。

犯罪防止活動に重点を置っていますが、薬物犯罪、飲酒トラブル、暴行や傷害などの各種犯罪の対応と取り締まりも行います。毎日18時以降、メルボルン市内と郊外に点在する220駅で勤務をしています。



仕事内容

- ・鉄道法や刑法などの各種法令を適切に執行し、犯人を逮捕する。
- ・積極的な声かけや目に見える防犯活動を通して市民に安心感を与える。
- ・飲酒トラブルや薬物犯罪、暴行や傷害事件などの反社会的行動を取り締まる。
- ・不審者に対して職務質問や身体検査を行い、凶器、危険物や違法薬物を押収する。
- ・ビクトリア警察電子紹介システムを通じて、ホームレスや薬物常習者の社会復帰を支援する。



プロフィール

オコーナーダニエル正太 - モルバーン警察署鉄道警察隊

オーストラリア人の父と日本人の母の間に生まれ、中高と日本で過ごす。東京の青山大学に入学後、本格的に犯罪学を学ぶべくゴールドコーストにあるボンド大学に進学。

2017年にビクトリア警察に採用され、翌年二月に同州初となる日本人鉄道警察官として拝命を受ける。以後、セントキルダ地区に配属をされ、警察活動に従事する傍ら、バイリンガルの職員として来訪邦人のみならず、現地日本人コミュニティと積極的に交流を行い、架け橋的な役割を担っている。